

# 貧酸素水塊速報 (2025年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会  
 【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
 第三管区海上保安本部 (国) 国立環境研究所  
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)  
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

## 令和7年8月19日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。  
 貧酸素水塊は、内湾北部の東岸に分布しており、五井沖ではDO 1.0ml/L以下の海域も見られました。  
 縦断ラインの鉛直分布では、貧酸素水塊は観測されませんでした。  
 水温は表層26~30℃、底層17~28℃と、川崎人工島周辺では表層と底層の差が10℃以上と大きくなっていました。

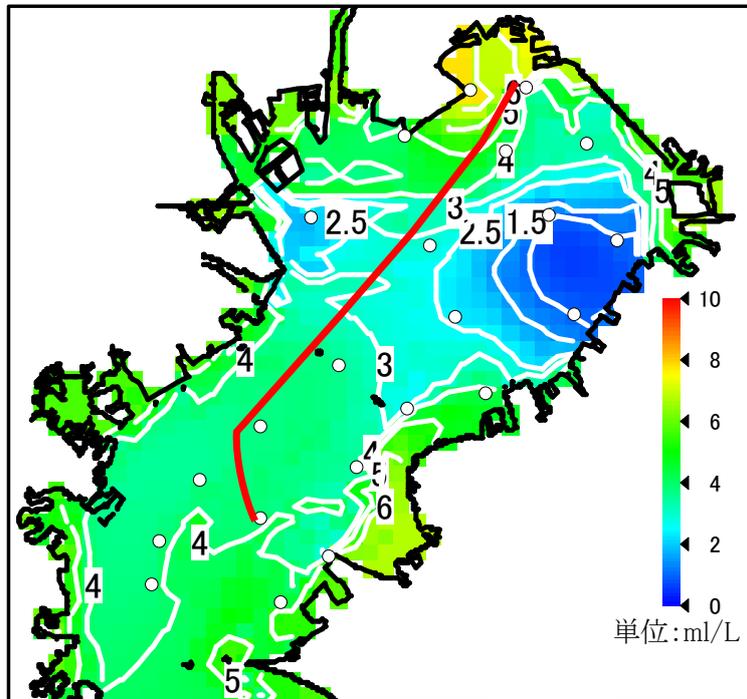


図1 底層の溶存酸素量分布

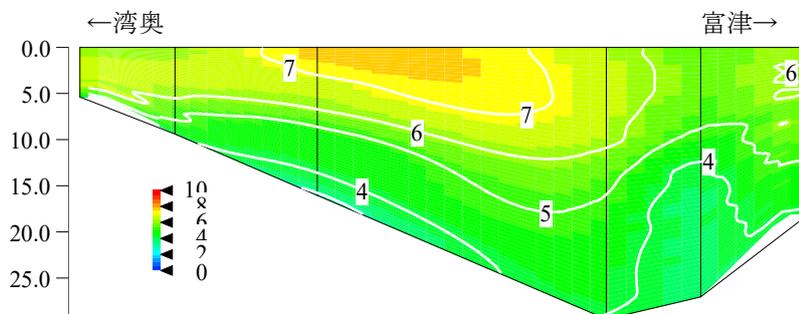


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	